



学校通信

夕陽丘

第49号



【校長挨拶】

キーワードは「多様性」、国を越えて相互に尊重し、自分の考えを伝えられる人に

校長 恩知 理加

本年は1906年の開校から数え111周年を迎えます。明治39年に大阪府立島之内高等女学校として創立されて以来、「豊かな情操と気品のある人材の育成」を校訓とし、その時代時代の社会的ニーズに応えながら、一世紀もの年月を超えて発展し続けてきました。今年は4本柱と次の目標を掲げ、スタートしています。



■夕陽丘111周年の歴史と伝統を踏まえ、地域に貢献する人材を育成する。

■すべての教育活動にグローバル人材の育成、自主・自律の観点を取り入れる。

先日、第1学年の宿泊研修で同窓会会長浜田高明様から記念講演をいただきました。初代校長伊賀駒吉郎先生が大切にされた建学の精神「明朗・温雅」、本校の4本柱の1つ「自主・自律」の精神に触れられ、生徒たちは夕陽丘生としての自覚を新たにしていました。

私自身、教職員の皆さんと心ひとつに初代校長先生が築いてこられた教育方針を受け継ぎ、次の120年に向けて始動します。

1. 一人ひとりの進路希望を実現できる学力を身に付ける学校

2. 自ら考え、行動できるように自主・自律の心を養う学校

3. 国際交流体験を通して自己発見と他者理解を深める学校

4. 国内最高レベルの音楽教育を推進する学校

心温まるエピソードを紹介します。4月29日の吹奏楽部60周年定期演奏会で、私の隣になったご婦人は昨年ご主人を亡くされ、心がふさいでいたが思い切って来られたとのこと、「今日は来させてもらってよかった。音楽はいいですねえ。元気をいただきました。」と潑刺とした演奏に拍手を送って下さいました。また、生徒が配っていた手作りのお花付キャンディを差し上げたところ、「夫からの幸せの贈り物です。有難うございました。」と何とも言えない笑みを浮かべられました。本校の生徒は本当に心根が優しく、その姿勢や行動は周りの人を温かい気持ちにします。このような学外のコンサートは地域貢献の一つで、今年は、皆さんの活動で学校や地域が「ありがとう」の言葉でいっぱいになることを願っています。

また、「生徒を本気にするプログラム」を引き続き提供します。昨年、大阪府の経営推進事業の指定を受け、YGR (Yuhigaoka Global Revolution グローバル市民の育成を期して行う学校全体の取組及び委員会)を中心にグローバル人材育成に係る教育を展開します。6月5日には、本校が修学旅行で訪問する鳳新高級中学の生徒35名が訪問、姉妹校締結調印式、学校交流を行います。前日の4日には31組のご家庭にホストファミリーでお世話になります。紙面を借りてお礼申し上げます。

「夕陽学」では、親子で起業され国内外にシェアを持つ卒業生の岡村得二様、謙太郎様の協力を得て、「歯ブラシ1本から世界を見る」と題し、歯ブラシの商品開発を通じて、各国の経済、文化、教育、衛生事情等を学びます。12月には歯ブラシの工場があるベトナムへのフィールドワークを予定しています。

発行 〒543-0035 大阪市天王寺区北山町 10-10 大阪府立夕陽丘高等学校

TEL 06-6771-0665 FAX 06-6771-6267 E-mail: z-yuhigaoka@sbox.osaka-c.ed.jp

ホームページ <http://www.osaka-c.ed.jp/yuhigaoka> (題字 森 敏行先生)

グローバル人材育成のキーワードは「多様性」です。自国を含めそれぞれの考えや文化、歴史を理解し、尊重する姿勢を養うとともに、自分の考えを伝えることができる語学力を身に付けます。日々の授業に加え、1年は大阪教育大学准教授の箱崎先生による英語アウトプット力向上講座、外務省浅野様による高校講座、2年はUNHCR 国連難民高等弁務官事務所の方による国際理解講演、3年はヒューライツ大阪会長の白石様による国際人権講演を、また、希望者に英語特別講座やニューヨーク語学研修等を実施します。

最後になりましたが、保護者の皆さまには授業見学や行事を通じて生徒の様子をご覧になっていただきますようお願いいたします。本校教職員も生徒を中心に全力で教育活動に当たっていきます。

【第三学年】 力を出し切り、夢をつかみ取れ

主任 植松 健一郎

70期生のみなさん、いよいよ最終学年ですね。これまでの学校生活の総仕上げとなる一年です。みなさんは、これまで多くの成果をあげてきました。学校生活で、勉強で、行事で、クラブ活動で、これまでのいい伝統は引き継ぎながら、創立110周年にふさわしい成果をあげることができたと思っています。70期担任団発足当初、学年のスローガンを考えたとき、「70」という節目の学年でもあるし、「New Standard」にしようかと思ったことがありました。けれども、それではあまりにおこがましいと考え、今の「響きあう70期」に落ち着きました。昨年までの70期生を振り返ると、「New Standard」と呼ぶにふさわしい取組をしてくれたと思います。それを、今度は自分の進路実現に結び付けねばなりません。なかなか難しいことですが、みなさんなら、必ずできると信じています。

夢をつかみ取るために、

健やかな心身を保ち、

真っ直ぐに目標に向かい、

夕陽丘の進路実現で新たな境地の^{はじめ}肇りになる気概を持って、

理にかなった勉強方法に則り、

地に足をつけて^{すす}晋み、

お互いに理解が足りないところを啓き合い、

^{たす}助け合いながら、

最後まで真剣に考え、行動しよう。

さあ、耕すべき土地は足元に広がっています。あとは鍬を振り下ろすだけです。70期生全員が、夢あきらめず努力し、希望の進路を実現することを願っています。最後まで響きあいながら、力を出し切り、夢をつかみ取れ！

【第二学年】 「2冊の参考書が教えてくれたこと」

主任 森川 栄一

手元に古ぼけた2冊の参考書が残っている。1冊は『英語構文の研究』、もう1冊は『新解法のテクニック数学I』。両方とも私が夕陽丘在学中に学校から指定されて購入した本である。その当時から、今と同様、学校指定の参考書は宿題として課されたり、定期テストの範囲の一部にもなっていた。両冊とも所々にラインマーカーが引いてあり、問題をやり終えた日付も書いてあるので、自分なりにきちんと仕上げたことには違いない。ただ、この2冊の本への取り組み方には相違があり、それが自分の受験にも大きな影響を与えた。「英語構文」は指定された期日を守り、テスト範囲もしっかり勉強して、在学時代にその本に載ってある英文は構文に即して訳せるようになった。そのおかげで英語の力もついた。

一方、「新解法のテクニック」は、高校時代、真剣に取り組んだ記憶はない。夕陽在学時には、この参考書がそれほど重要だとは感じていなかった。その結果、数学は思うように成績が伸びず、浪人生活を余儀なくされた。数学を伸ばすため藁をもつかむつもりで、高校時代に手をつけなかった「新解法のテクニック」を引っ張りだし、一からやり直した。その甲斐あって受験時には思っていた以上の点数が

取れ、志望大学に合格することができた。大げさにはなるが、この2冊の参考書のおかげで自分の人生が変わったと言っても過言ではない。

自分の教訓から声を大にして言いたいのは、高いお金を出して、塾や予備校に頼ることを否定はしないが、本当に学力を伸ばしたいなら、受験に成功して夢を叶えたいなら、信頼のおける参考書（問題集）をやり切る（何度も何度も繰り返す）ことが如何に大切かということだ。

私立大学の入学検定料は3万5千円、毎年5回目、6回目でやっと合格する生徒がいる。夢破れて第2志望、第3志望に甘んじれば、4年間で500万円以上の大金を不本意入学の大学に払い込むことになる。書物ほど安い買い物はなく、そこから得られる影響は計り知れない。信じた書物に毎日こつこつと取り組み、そこに書かれていることを完全に自分のものにするのが、後々無駄なお金を払わないで済む最良の方策であり、志望校合格を果たすためには不可欠な要素である。

71期生のみんなは、順調に学力を伸ばしている。昨年度同様、今年度もクラブ活動、行事にも完全燃焼し、中だるみしがちな2年生でも気を抜くことなく、勉強に取り組んで欲しい。そうすれば必ず「夢は叶う」と信じている。

【第一学年】

花の名前

主任 山村 文人

「花開く72期」をスローガンに、72期がスタートして、はや一ヶ月が過ぎました。この間、新しいクラス、授業、部活動、朝学、総合学習（夕陽学）、係や委員、当番、体育祭の団……次々と新しいことが、ほぼ毎日のようにスタートし、新入生の皆さんにとっては、本当に目まぐるしい一ヶ月だったのではないのでしょうか。そして、4月27日・28日の、大津プリンスホテルでの宿泊研修という大きな行事を経て、皆さんは「今年の新入生」から名実ともに「夕陽丘の一年生」へと進化したように思います。今、4階の廊下を歩いていると、明るい笑い声が聞こえ、元気よく挨拶してくれる生徒がいて、「花開く」という言葉が現前しているのを感じます。72期生、スローガンの第一ステップはクリアです。では、次のステップは？それは自ら、次に自分が咲かせる花をデザインすることでしょう。実際の植物と異なり、人間には、最初から決定された目標（花）があるわけではありません。だから自分の意志と努力次第で、様々な形で開花することが、可能です。今、一年生の皆さんはこれから本格的に始まる高校生活を前に、様々なプランを思い描いていることでしょう。明日にでも可能なプランもあれば、十年はかかるといふような遠大な計画もあると思います。夢のデザインはまさに自由そのものです。その一方で、最初から決定された目標があるわけではないということは、実に怖ろしいことでもあります。企画する意志と実行する努力のない者には、何の花も咲かず、実もなりません。時間だけが残酷なほど平等に過ぎ去っていくのです。こう書きながら、自分自身の過去をふり返ってみて忸怩たるものがあります。けれども夕陽丘の生徒は、学校行事などを通して見ていて、実に優れた企画力、デザイン力を秘めていると思います。ステレオタイプな発想や功利的な価値観に縛られない自由奔放なアイデアには、行事のたびにつくづく感心させられます。失敗を怖れず、思い切ってチャレンジしてほしいと思います。あとは、自ら描いたデザインを現実のものとするために、具体的に行動することです。それは自由に線を引くデザインの楽しさとは対照的な、単調な反復を伴います。粘り強く取り組むこと、飽きずに繰り返すこと。実行あるのみです。花開く日を、強く信じて継続してください。むしろ後になって、本当に楽しかったのは、花が本当に咲くのかと不安になりながら、試行錯誤した毎日だったと思うものかも知れませんよ。

入学式から一ヶ月。まだ一ヶ月だけれども、一ヶ月分の頑張りやエピソードが蓄積しました。まるで花の名前を覚えるように、72期生の名前を少しずつ覚え始めています。名前の数だけ、物語があり、〈花〉があります。320の〈花〉が組み合わせさってどんな個性的な物語が展開するのか、心から楽しみにしていますし、全力で応援したいと思います。

【教務部】

主体的な学びの場 — 授業の積極的活用を

新年度が始まって早くも1ヶ月——楽しみにしていた宿泊研修・遠足も終わりました。もう新しいクラスや授業に慣れましたか。新しい環境への緊張が解けていくにしたがって、緩みが出てきていませんか。

連休も終わった今、体育祭の準備や練習で忙しくなる一方で、今年度最初の定期考査が刻々と近づいてきます。限られた時間の中で学習と行事・部活を両立して充実した高校生活を満喫するためには、計画的に、能率よく学習効果を上げたいものです。自分の生活の在り方について一考してください。

まず計画を立てる際に肝心なことは自分の目標を定めることです。その目標から逆算して段階ごとの目標を立てて、今の課題を1つ1つクリアするように努めます。

次に時間の有効活用を考える上で真っ先に見直して欲しいのは授業です。授業は効果的に系統立てて学習できるように計画されています。1日45分授業が7限、計5時間半——起きている時間のまさに3分の1を超えるこの時間を何となく、ぼうっと無為に過ごすのは余りにももったいないと思いませんか？ただ受身的に聞いているだけではなく、主体的に、覚えるべきことはその場で覚えようとし、疑問を持ち、答えを探求しながら授業に参加すれば授業中の学習の可能性は広がります。また、一人ひとりが真剣に授業に臨めば、主体的な学びの場としての授業の雰囲気が高まります。主体的な姿勢での学びこそが深い学びに繋がります。更に言えば、授業中の理解を深めるためには授業時間外の学習も必要です。予習・復習等、課題に地道に取り組んでこそ45分間の授業が生きてきます。

あと考査まで一週間。今年度よいスタートを切る大切な考査です。“学問に王道無し”——身近なところから自分の生活を見直して、良い成果を上げてください。

【生徒指導部】 オール夕陽でより良い学校生活を

新学期が始まりました。生徒指導部が掲げる目標は充実した学校生活を送る上で、基礎となるものです。全員で協力しながらより良い学校生活を送りましょう。

▽平成29年度年間目標△

● 遅刻者数の減少を目指す

年間遅刻件数700件を切ることを目標とします。昨年に引き続き、早朝登校指導、遅刻常習者への徹底指導を行います。特に遅刻が増加する3年生、きちんとした生活習慣が進路実現を可能にします。

● 夕陽生としての誇りと自覚を持つ

挨拶の励行、いろんな場面での夕陽生としての凛々しい態度を心がける、思いやりのある行動をする、標準着用時は正しい着用を心がける等、社会でも常識として求められることをきちんと行う。良くも悪くも自分の行動が夕陽生としての評価に直結していることを自覚する。

● 校則の遵守

頭髮に手を加えない、ピアス・化粧・マニキュアをしない、以上のルールを守りましょう。携帯電話に関しては、不注意をなくし正しいマナーを身につけましょう。一部の心ない生徒のために、ルールが厳しくなることもあります。社会に出ても何の制限もないところなどありません。他人はどうであれ自分はルールをきっちり守ることを自覚してください。

上記を目標とし、夕陽丘高校の生徒として自覚を持ち、「してもらう自分」ではなく「する自分」を心がけましょう。生徒、教職員、夕陽丘高校に携わっているすべての人が、気持ちよく安心して学校生活を送ることができるようにみんなで協力していきましょう。

【生徒指導部：自治会】

▽活動報告△

● 4月7日（金） クラブ勧誘

クラブ勧誘を兼ねて、入学式で登校してくる新入生を歓迎するために、正門から体育館までの道に部員達で花道をつくり新入生を出迎えました。

● 4月11日（火） 対面式・クラブ紹介

対面式では、新入生と在校生が体育館に集まり、在校生代表から新入生へ歓迎の言葉が述べられ、新入生代表からあいさつが行われました。また、放課後は体育館でクラブ紹介が行われ、運動部15、文化部12

の計 27 クラブが個性ある紹介や演出で勧誘を行いました。クラブ紹介後から 1 週間クラブ体験期間が設けられ、新入生は興味を持ったクラブに体験入部し、入部するクラブを決定しました

●4月20日(木) 前期自治会役員選挙・結団式

自治会会長をはじめとする執行部の役員として 3 年生 7 名、2 年生 5 名、1 年生 1 名の計 13 名が自治会役員に立候補しました。前期自治会執行部は体育祭と文化祭の 2 大行事に関わるため、立会演説会では行事や学校生活など夕陽丘高校に対する熱い気持ちや取り組みたい抱負などを述べました。立候補者全員が信任され、25 日には校長室で認証式が行われました。また、立会演説会の後に結団式が行われ、8 色の団別に集まり、団長を中心に体育祭に向けて団結を深めました。



●今後の予定

6月2日(金) 体育祭 9月1日(金)・2日(土) 文化祭
10月19日(木) 後期自治会役員選挙 12月7日(木) クラブ大清掃

【国際交流委員会】 「国際交流体験を通して、自己を発見し、他者を理解しよう」

夕陽丘高校では様々な国際交流活動を行っています。6月4日(日)には台湾の高雄より鳳新高級中学の 35 名の生徒が本校の生徒のご家庭に 1 泊ホームステイし、5日(月)には学校交流を行います。ホストファミリーを募集した際には、多数のご応募を頂きありがとうございました。鳳新高級中学は 69 期生が修学旅行で訪れた学校で、71・72 期生も修学旅行で訪れる予定です。また、台湾の台南より大成国中音楽班の 30 名の生徒が来校し、6月5日(月)に本校ヴィオラホールにて音楽交流演奏会を行います。

7月には AIU 米国高校生国際プログラムが来校します。ニューヨーク語学研修やハワイ・プナホウ高校との交流も引き続き実施予定です。

留学生については現在、高 2 にノルウェーと中国からの女子生徒、高 3 にアメリカからの女子生徒と男子生徒が、本校で一緒に学んでいます。

“ペンパル・プロジェクト～ニューヨークに文通友達を作ろう～”も行っていきます。ニューヨークの姉妹校クラークスタウン高校から 58 通の手紙が届き、昨年度末に 1 年生(現 2 年生)に募集したところ応募が集まりました。春休み中に返事を書いてもらって返送しました。ニューヨークの先生から連絡があり、向こうの生徒たちがとても喜んでくれたようです。返信が楽しみです。

生徒の皆さん、夕陽丘高校で色々なことにぜひチャレンジして下さい! 保護者の皆様には、これからも本校の国際交流活動に対するご理解ご支援をお願い致します。

<今後の予定>

6月5日(月) 台湾 鳳新高級中学来校(6月4日(日) 1泊ホームステイ)
台湾 台南市大成国中音楽班来校

7月28日(金) AIU 米国高校生国際プログラム来校

ペンパルプロジェクトの生徒の手紙

返信は A4 紙 1 枚両面に、英語で書いてもらいました。

絵のパートには、日本を紹介する絵を描いたり英語で天ぷらの作り方を図入りで説明したりそれぞれ工夫が見られました。



【保健部】

昨年 7 月に実施した健康調査より得た結果の分析より、生徒の実態についてみていきたいと思う。本校生徒の体格についてみると、男女ともに「やせ傾向」の生徒が多いことが気になる。男子の体重を大阪・全国平均との比較を図 1、女子の体重比較を図 2 に示す。

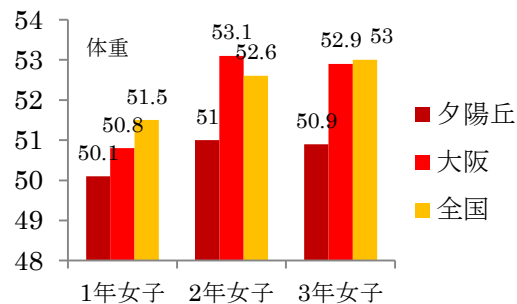
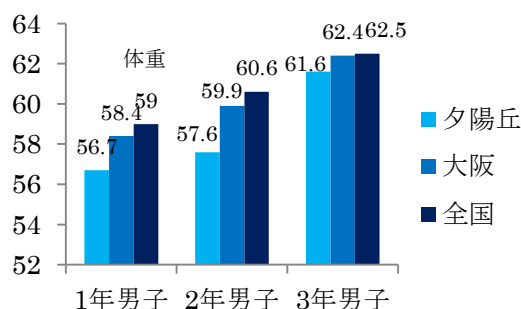


図1 本校男子の体重比較 (大阪/全国平均)

図2 本校女子の体重比較 (大阪/全国平均)

今回は、食生活と関連して「睡眠」の実態について分析結果をあげ、摂食態度への影響について検討する。健康調査の質問として、①昨夜眠った時刻について、②今朝起きた時刻、③最近 1 週間の平均睡眠時間について質問した。睡眠についての調査結果から表 1 が得られた。

表 1 平均睡眠時間と標準偏差

度数	最小値	最大値	平均値	標準偏差
950	3	9	5.95	0.940

次に、睡眠時間の平均値をもとに「短時間群」と「正常群」の 2 群に分類し、摂食態度に影響するかどうかを分析した。(分析には一元配置分散分析を用いた)

表 2 短時間睡眠群の性別と学年の割合

学年		性別		合計
		男	女	
1	健康群	25(35.2)	75(30.6)	100
	短時間睡眠群	46(64.8)	170(69.4)	216
2	健康群	26(27.4)	43(19.3)	69
	短時間睡眠群	69(72.6)	180(80.7)	249
3	健康群	24(22.4)	38(18.2)	62
	短時間睡眠群	83(77.6)	171(81.8)	254
合計	健康群	75(27.5)	156(23.0)	231
	短時間睡眠群	198(72.5)	521(77.0)	719
		273	677	950

①女子の摂食態度と睡眠の影響をみると、眠時間が短いと摂食態度が悪く、理想体重は軽い体重を良好とする傾向がみられた。②同様に、男子の摂食態度と睡眠の影響をみると、睡眠時間の影響はなかった。健康な食行動を保つためには睡眠時間の確保が必要であることがわかった。男子の食行動には睡眠以外の影響が作用していることがわかった。今回の調査を受けて、男女問わず、日常の保健指導では、健康な睡眠を保持するために必要な事を指導していきたい。

【進路指導部】

昨年度の現役生(69 期生)は、国公立大と関関同立近大の延べ合格者数が 205 でした。70 期生は 230 を目指してほしいです。国公立大学に挑戦できる学力を持ちながら、指定校推薦で関関同立に入学した人も数人いました。もう少し粘って初志貫徹してもらいたかったです。浪人して、現役のときに受験した大学よりも高い偏差値の大学に進学した人もいます。

70 期生のみなさん、今までこんなに頑張ったことがないというぐらい頑張ってください。自分の目標に向かって最後の最後まで努力した人はそれだけの結果を出しますし、努力した過程は自分の自信にもなります。進路指導部は、みなさんを応援しています！

▽平成 29 年度入試結果△

国公立大学

	29 年	
	現役	浪人
東京芸大	5	1
大阪教育大	11	2
奈良教育大	1	
和歌山大	1	
高知大	1	
島根大	1	
愛知県立芸大	4	
京都市立芸大	3	
大阪市立大	1	2
大阪府立大	5	
長崎県立大		1
神戸市看護大	1	
奈良県立大	1	
奈良県立医大	1	
合計	36	6

主な私立大（延べ合格者数）

	29 年	
	現役	浪人
関西大	62	1
関西学院大	27	4
同志社大	19	4
立命館大	14	3
関関同立 計	122	12
近畿大	47	7
龍谷大	30	1
京都産業大	25	
甲南大	8	1
産近甲龍 計	110	9
早稲田大	1	
明治大	2	
同志社女子大	22	2
京都女子大	6	1
大阪音大	8	
大阪芸大	5	
桃山学院大	3	
摂南大	13	1
関西外大	20	1
畿央大	48	
武庫川女子大	23	

【人権教育推進委員会】

一人一人はかけがえのない存在です

夕陽丘高校では、生徒のみなさんに安心、安全な学校環境を提供するために教職員一丸となって、人権尊重の教育活動に積極的に取り組んでいます。

本校の人権学習の取り組みについては、各学年において、学習課題が設定されており、講演・体験的学習を含め、様々な視点から差別事象や人権問題について学習し考察することが出来るよう工夫されており、幅広く人権学習することが出来るようにしています。

第1学年：様々な障がいを通して障がい者問題について学び共生社会実現に向けた意識を向上させる（講演、参加体験型）

第2学年：修学旅行を踏まえた外国人問題について（講演、独自資料作成・発表、修学旅行先国、地域の歴史、文化、社会構造の研究、発表など）

第3学年：「近畿統一用紙」の意義と「働く者の権利」について学ぶ

各学年の平成28年度各学年実施の人権教育の取り組みは以下の通りである。

第1学年（71期）

①高校生活に関するアンケート調査→毎年本校独自に実施している。

②第1学年では、過去にアイマスク体験を実施してきたが、70期（現3年）は助産師を講師に招き「妊婦体験」を通して、妊娠、出産、育児、マタニティハラスメント等について学習。

③71期（現2年）（平成28年）は視聴覚二重障がいの方を講師に招き講演。

④夏休み前にNTTドコモ「スマート・ケータイ安全教室」より担当者が来校。通信機器（主にスマートフォン）使用による、トラブルを未然に防ぐための知識獲得の講演と体験

第2学年（70期（現3年））

①海外修学旅行を踏まえ異文化理解教育を実施している

②修学旅行学校交流に向けた事前学習、相手国の文化、歴史等を含めた事前学習

*事前学習の成果を文化祭で展示・発表

③太平洋戦争従軍の方に「私の戦争体験 ～若い人たちへ～」と題して講演

④1年の「妊婦体験」に引き続き、産婦人科医師「女性の健康とライフイベント(出産・育児とキャリア他)」と題して講演

第3学年(69期)

①「近畿統一用紙」の経過と意義

②人権講演会「働く者の権利」「勤労者の権利と年金の基礎」と題して特定社会保険労務士の講演を聞き上記の演題について学習

③人権HRに関するアンケート(3年間の総括的内容)

上記の各学年の取り組み以外にも学年や教科の協力を得て「人権アンケート」「人権キャッチコピー」「人権啓発作文」等を実施している。

夕陽丘高校の人権教育について、各学年の取り組みを確認しました。

私たちを取り巻く社会は「同和問題、障がい者問題、外国人問題、DV、通信機器上の書き込み、セクハラ、マタハラ等の女性差別、パワハラ、LGBT等」様々な差別事象が存在しています。これらの事象について知り学ぶことによって「差別をしない、させない、許さない」を自らのものとし、被害者、支援者となった時に人権救済できる「力」を持つ事が出来る強い人権意識を育んでももらいたいと願っています。

人権啓発活動を通して差別の現実、実態を知り、学びを通して人権感覚、反差別の知識、意志を持ち、合理的配慮を理解し実践出来る人物にと願って止みません。

憲法25条に「すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する」とあります。残念ながら、社会には上で触れたような様々な差別があることも事実です。その実態を知ることが問題解決のための第一歩となります。知らないことを知る。共に生き、他者と自分とは違う、違いを受け入れ、違うから尊いオンリーワンの自分とオンリーワンの他者。自らを、他者を、お互いに大切に自尊感情を育んで欲しいとの願いを込め生徒のみなさんが一層、安全で安心に過ごせる学校をめざしていきたいと思えます。

【音楽科】 ヴィオーラホールで音楽を聴こう！

『特別公開講座』

夕陽丘高校の5階ヴィオーラホールでは様々な行事が行われます。音楽科が企画している『特別公開講座』は全校生徒の皆さんはもちろん、保護者の皆さんも鑑賞していただくことができます。校内ポスターやメルマガ等でご案内していきますので気軽に本格的な音楽を楽しみにいらしてください。

7月20日(木) 14:00 ピアノ 横山幸雄氏

横山幸雄氏は盲目のピアニスト辻井伸行の師匠としても有名な日本を代表するピアニストです。ショパンやベートーヴェン、ラヴェルの全曲演奏会など、自ら企画される数々の意欲的な取組は高く評価されています。ピアノ好きの皆さんはお聴き逃しのないように！

10月13日(金) 16:00 打楽器 和中まき氏 池田健太氏

マリンバやドラムなど様々な打楽器を使って演奏する2人は本校音楽科の卒業生です。和中氏は63期、池田氏は64期。percperc(パクパク)という名前で精力的に活動されています。とても楽しい音楽会になること間違いなしです。ご期待ください。

『ピッコロコンチェルティスタ』

今回で165回目となる学内演奏会です。今は出演者の殆どが音楽科生徒ですが、この演奏会が始まった当時(昭和37年)は普通科のみの時代です。この伝統ある学内演奏会が発展し音楽科が設立されたとも言えます。普通科の皆さんもピアノを習っている人、吹奏楽で楽器をやっている人、音楽大学への進路を考えている人などは是非とも積極的に出演してほしいです。まずは聴きに来て、出演したいと思った人は音楽科の教員に相談してください。今年度のピッコロコンチェルティスタの日程は以下のとおりです。会場はいずれもヴィオーラホールです。

**5月13日(土) 12:00 (第165回) / 9月2・3日(金・土) 文化祭で (第166回)
1月27日(土) 12:00 (第167回)**